

### 3 事業報告書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

#### (1) 令和6年度 事業総括

##### ア 引受(加入)関係

###### (ア) 引受の概要

###### a 農作物共済

【水稲】引受戸数は1,472戸減の14,635戸(前年比91.0%)、引受面積は61,959.0a減の802,504.7a(前年比92.8%)となった。令和6年産作付面積は17,100haで、前年産17,200haより100haの減少(対前年比99.4%)となり、作付面積に対して46.9%の引受率となった(12月10日農林水産省九州農政局公表)。

【麦】引受戸数は1戸増の16戸(前年比106.7%)、引受面積145.8a増の9,266.7a(前年比101.6%)となった。

###### b 家畜共済

【死亡廃用共済】県合計で引受頭数は対計画95.4%、共済金額は対計画110.9%となった。引受頭数は総数で514,494頭(96.1%)、共済目的等ごとの引受頭数は、搾乳牛8,862頭(90.6%)、育成乳牛4,233頭(93.2%)、繁殖用雌牛95,330頭(93.6%)、育成・肥育牛328,300頭(97.3%)、肉用種種雄牛76頭(95.0%)、種豚2,241頭(88.6%)、肉豚75,452頭(95.3%)であった。引受共済金額は総額で約1,304億2,494万円(93.7%)、共済目的等ごとの共済金額は、搾乳牛14億5,045万円(84.1%)、育成乳牛6億2,223万円(82.1%)、繁殖用雌牛287億2,706万円(86.5%)、育成・肥育牛985億4,521万円(96.2%)、肉用種種雄牛4,352万円(94.7%)、種豚7,321万円(96.3%)、肉豚9億6,326万円(102.2%)であった。  
※( )は前年比

【疾病傷害共済】県合計で引受頭数は対計画98.6%、共済金額は対計画110.5%となった。引受頭数は総数で285,885頭(97.0%)、共済目的等ごとの引受頭数は、乳用牛9,533頭(96.2%)、肉用牛276,143頭(97.1%)、肉用種種雄牛90頭(100.0%)、種豚119頭(77.3%)であった。引受共済金額は総額で約79億4,344万円(99.0%)、共済目的等ごとの共済金額は、乳用牛3億77万円(91.5%)、肉用牛76億3,760万円(99.3%)、肉用種種雄牛416万円(99.5%)、種豚91万円(75.2%)であった。  
※( )は前年比

###### c 果樹共済

【うんしゅうみかん】引受戸数は増減なしの16戸(前年比100.0%)、引受面積は11.1a減の505.4a(前年比97.9%)となった。

【指定かんきつ】引受戸数は増減なしの25戸(前年比100.0%)、引受面積は8.0a減の911.9a(前年比99.1%)となった。

【すもも】引受戸数は3戸減の11戸(前年比78.6%)、引受面積は70.0a減の264.0a(前年比79.0%)となった。

#### d 畑作物共済

【ばれいしょ】収入保険への移行、離農、作付面積の減少により、引受戸数は13戸減の47戸（前年比78.3%）、引受面積は373.0a減の1,468.1a（前年比79.7%）となった。

【大豆】収入保険への移行、離農により、引受戸数は5戸減の25戸（前年比83.3%）、引受面積は1,886.3a減の8,499.5a（前年比81.8%）となった。

【さとうきび】収入保険への移行、離農により、引受戸数は187戸減の2,414戸（前年比92.8%）、引受面積は23,290.5a減の344,257.7a（前年比93.7%）となった。

#### e 園芸施設共済

引受戸数（実戸数）は2,892戸（前年比48戸減、98.4%）、引受棟数8,446棟（前年比212棟減、97.6%）、引受面積471ha（前年比8ha減、98.3%）、共済金額286億5,001万円（前年比11億799万円増、104.0%）となった。共済金額は特定園芸施設・施設内農作物・撤去費用が減額となったものの、令和5年4月から引受対象施設が拡充された附帯施設については1億7,045万円（復旧費用を除く）増加したほか、補償内容を充実する復旧費用が8億7,570万円（本体・附帯施設）増加、また令和2年9月から新設された付保割合追加特約についても1億8,596万円増加した。

#### f 建物共済

引受棟数は66,911棟で前年比95.4%、共済金額は6,623億円で前年比96.0%と前年度を下回った。また、事業計画6,744億円に対しても121億円減（98.2%）となった。減少の要因は、加入者の高齢化による離農や空き家の増加で引受対象農家が減少したこと、また、加入資格の喪失で未継続物件が増加したため。支所別では、共済金額はすべての支所で前年度を下回った。特に、南薩が80億円、北薩が71億円の減少となった。特約付帯契約では、臨時費用担保特約又は小損害実損填補特約付きの引受が全体の26.2%となった。

#### g 農機具共済

引受延台数13,691台（前年比289台減、97.9%）、共済金額377億3,115万円（前年比2億9,376万円増、100.8%）となり、目標台数の14,024台に対して97.6%、目標共済金額371億6,400万円に対しては、101.5%の達成率であった。機種別の引受台数は、本機は乗用トラクターが4,931台で最多、以下、自脱型コンバイン803台、乗用型田植機609台等となった。アタッチメントはロータリーが2,508台で最多、以下、ロールペーラー351台、草刈機342台等となった。臨時費用担保特約付きの引受は、2,083台となり前年より58台減少し、全引受に占める割合は15.2%だった。

#### h 保管中農産物補償共済

令和2年度9月より共済事業が開始され、5年目（令和6年度）の引受戸数は0戸となった。

## 【引受実績表】

共 濟 目 的 等			引 受 (加 入) 数 量			共 濟 金 額		
			①令和6年度	②令和5年度	前年比 ①/②	①令和6年度	②令和5年度	前年比 ①/②
農作物共済	水 稻	半相殺方式	718,441.5 a	767,437.4 a	93.6%	5,387,088,351円	5,984,831,820円	90.0%
		全相殺方式	53,911.5 a	64,223.6 a	83.9%	396,233,760円	496,757,742円	79.8%
		品質方式						
		地域インデックス方式	30,151.7 a	32,802.7 a	91.9%	275,443,350円	310,857,579円	88.6%
		計	802,504.7 a	864,463.7 a	92.8%	6,058,765,461円	6,792,447,141円	89.2%
	陸 稻	半相殺方式						
		全相殺方式						
		地域インデックス方式						
		計	0.0 a	0.0 a	0.0%	0円	0円	0.0%
	麦	半相殺方式	5,763.4 a	5,339.6 a	107.9%	1,540,643円	1,399,035円	110.1%
		全相殺方式	2,732.6 a	836.0 a	326.9%	1,058,492円	219,104円	483.1%
		災害収入共済方式	770.7 a	2,945.3 a	26.2%	3,720,353円	2,333,982円	159.4%
		地域インデックス方式						
		計	9,266.7 a	9,120.9 a	101.6%	6,319,488円	3,952,121円	159.9%
計			811,771.4 a	873,584.6 a	92.9%	6,065,084,949円	6,796,399,262円	89.2%
家畜共済	死亡廃用	搾乳牛	8,862 頭	9,783 頭	90.6%	1,450,445,020円	1,725,431,490円	84.1%
		繁殖用雌牛	95,330 頭	101,798 頭	93.6%	28,727,059,902円	33,208,212,643円	86.5%
		育成乳牛	4,233 頭	4,544 頭	93.2%	622,230,170円	758,286,170円	82.1%
		(子牛等)						
		育成・肥育牛	328,300 頭	337,402 頭	97.3%	98,545,213,843円	102,423,912,639円	96.2%
		(子牛等)						
		繁殖用雌馬	0 頭	1 頭	0.0%	0円	800,000円	0.0%
		育成・肥育馬	0 頭	0 頭			0円	
		種 豚	2,241 頭	2,528 頭	88.6%	73,207,400円	76,041,400円	96.3%
		肉 豚	75,452 頭	79,187 頭	95.3%	963,264,000円	942,595,200円	102.2%
		種 雄 牛	76 頭	80 頭	95.0%	43,522,600円	45,935,600円	94.7%
種 雄 馬								
計			514,494 頭	535,323 頭	96.1%	130,424,942,935円	139,181,215,142円	93.7%

共 濟 目 的 等			引 受 (加 入) 数 量			共 濟 金 額		
			①令和6年度	②令和5年度	前年比 ①/②	①令和6年度	②令和5年度	前年比 ①/②
家畜共済	疾病傷害	乳 用 牛	9,533 頭	9,911 頭	96.2%	300,766,426円	328,597,405円	91.5%
		肉 用 牛	276,143 頭	284,430 頭	97.1%	7,637,601,319円	7,690,677,756円	99.3%
		一 般 馬	0 頭	1 頭	0.0%		22,520円	0.0%
		種 豚	119 頭	154 頭	77.3%	909,982円	1,209,536円	75.2%
		種 雄 牛	90 頭	90 頭	100.0%	4,158,329円	4,179,324円	99.5%
		種 雄 馬	0 頭					
		計	285,885 頭	294,586 頭	97.0%	7,943,436,056円	8,024,686,541円	99.0%
計			800,379 頭	829,909 頭	96.4%	138,368,378,991円	147,205,901,683円	94.0%
果樹共済	うんしゅうみかん	半相殺減収総合一般方式	505.4 a	516.5 a	97.9%	4,785,000円	4,759,000円	100.5%
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
		地域インデックス方式						
		計	505.4 a	516.5 a	97.9%	4,785,000円	4,759,000円	100.5%
	指定かんきつ	半相殺減収総合一般方式	911.9 a	919.9 a	99.1%	11,295,000円	10,348,000円	109.2%
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
		計	911.9 a	919.9 a	99.1%	11,295,000円	10,348,000円	109.2%
	すもも	半相殺減収総合一般方式						
		全相殺減収方式	264.0 a	334.0 a	79.0%	1,104,000円	1,552,000円	71.1%
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
地域インデックス方式								
計		264.0 a	334.0 a	79.0%	1,104,000円	1,552,000円	71.1%	
計			1,681.3 a	1,770.4 a	95.0%	17,184,000円	16,659,000円	103.2%

共 済 目 的 等			引 受 (加 入) 数 量			共 済 金 額		
			①令和6年度	②令和5年度	前年比 ①/②	①令和6年度	②令和5年度	前年比 ①/②
畑作物共済	ばれいしょ	全相殺方式	1,468.1 a	1,841.1 a	79.7%	39,779,992円	46,114,391円	86.3%
		地域インデックス方式						
		計	1,468.1 a	1,841.1 a	79.7%	39,779,992円	46,114,391円	86.3%
	大豆	半相殺方式						
		全相殺方式	8,499.5 a	10,385.8 a	81.8%	9,272,714円	12,512,374円	74.1%
		地域インデックス方式						
		計	8,499.5 a	10,385.8 a	81.8%	9,272,714円	12,512,374円	74.1%
	さとうきび	全相殺方式	344,257.7 a	367,548.2 a	93.7%	3,242,032,886円	3,422,325,170円	94.7%
		地域インデックス方式						
	計	344,257.7 a	367,548.2 a	93.7%	3,242,032,886円	3,422,325,170円	94.7%	
	計	354,225.3 a	379,775.1 a	93.3%	3,291,085,592円	3,480,951,935円	94.5%	
園芸施設共済	ガラス室Ⅰ類							
	ガラス室Ⅱ類	15棟	16棟	93.8%	148,494,103円	153,185,938円	96.9%	
	プラスチックハウスⅠ類							
	プラスチックハウスⅡ類	2,503棟	2,607棟	96.0%	1,200,244,242円	1,190,209,541円	100.8%	
	プラスチックハウスⅢ類	3,897棟	3,828棟	101.8%	16,892,548,809円	15,530,678,757円	108.8%	
	プラスチックハウスⅣ類甲	183棟	201棟	91.0%	445,717,449円	465,329,736円	95.8%	
	プラスチックハウスⅣ類乙	7棟	7棟	100.0%	35,152,162円	35,161,211円	100.0%	
	プラスチックハウスⅤ類	959棟	976棟	98.3%	7,952,431,614円	7,989,197,725円	99.5%	
	プラスチックハウスⅥ類	882棟	1,023棟	86.2%	1,975,419,581円	2,178,261,031円	90.7%	
	計	8,446棟	8,658棟	97.6%	28,650,007,960円	27,542,023,939円	104.0%	
任意共済	建 物	総合共済	822棟	803棟	102.4%	5,562,340,000円	5,063,490,000円	109.9%
		火災共済	66,089棟	69,349棟	95.3%	656,692,540,000円	684,602,690,000円	95.9%
		計	66,911棟	70,152棟	95.4%	662,254,880,000円	689,666,180,000円	96.0%
	農 機 具	13,691台	13,980台	97.9%	37,731,150,000円	37,437,390,000円	100.8%	
	保管中農産物補償	0口	0口		0円	0円		
	計				699,986,030,000円	727,103,570,000円	96.3%	
合 計						876,377,771,492円	912,145,505,819円	96.1%

受託事業	農 業 経 営 収 入 保 険	加入件数	個人	法人	基準収入金額	補償金額
		2,381件	2,073件	308件	46,730,770,379円	37,711,894,738円

## イ 被害（事故）関係

### （ア）被害（事故）の概要

#### a 農作物共済

【水稲】令和6年6月4日から11月4日にかけてイノシシによる踏倒し、シカによる食害等が発生した。令和6年4月10日から10月16日にかけて、コブノメイガやカメムシ等による虫害も発生した。令和6年5月20日から10月2日にかけて、いもち病や紋枯病が発生した。令和6年5月6日から10月13日にかけて、台風10号等の自然災害による倒伏・流出埋没等が発生した。これらの要因により減収した。861戸に6,325万円の共済金を支払い、戸数被害率5.9%、金額被害率1.0%となった。（半相殺方式・地域インデックス方式）※全相殺方式の評価は令和7年6月末予定。

【麦】令和5年12月11日から令和6年3月28日にかけての降雨により発芽不良や生育不良となった。令和6年2月の暖冬後に3月が低温となり不稔が発生した。令和6年1月12日から3月31日にかけてカモやシカによる食害が発生した。これらの要因により減収した。7戸に22万円の共済金を支払い、戸数被害率46.7%、金額被害率5.7%となった。

#### b 家畜共済

【死産事故】頭数は総数で32,702頭であり、前年度に比べ595頭増（101.9%）となった。共済目的等ごとの死産頭数は、乳用牛1,078頭、肉用牛13,133頭、肉用種雄牛2頭、種豚82頭、肉豚18,407頭であった。支払共済金は総額で25億2,493万円であり、前年度に比べ1億4,452万円（94.6%）減少した。共済目的等ごとの共済金は、乳用牛1億4,119万円、肉用牛21億9,804万円、肉用種雄牛94万円、種豚299万円、肉豚1億8,178万円であった。

【病傷事故】件数は総数で301,428件であり、前年度に比べ3,456件増（101.2%）となった。共済目的等ごとの病傷件数は、乳用牛13,682件、肉用牛287,712件、肉用種雄牛18件、種豚16件であった。支払共済金は総額で31億2,301万円であり、前年に比べ1億5,096万円（105.1%）増加した。共済目的等ごとの病傷事故共済金は、乳用牛1億4,012万円、肉用牛29億8,253万円、肉用種雄牛24万円、種豚11万円であった。

#### c 果樹共済

【うんしゅうみかん】令和6年7月上旬から9月上旬にかけて高温で推移し、日焼け果が発生した。また、8月中旬や8月下旬のまとまった降雨により裂果が発生した。令和6年8月29日に接近・上陸した台風10号の強風により、果実の落果、枝の折損が発生した。令和6年9月上旬から11月中旬にかけて、サル・イノシシによる食害が発生した。令和6年7月上旬から9月上旬にかけて高温・少雨で推移したため、小玉傾向となった。これらの要因で減収した。実戸数6戸に22万円の共済金を支払い、戸数被害率37.5%、金額被害率4.6%となった。

【指定かんきつ】令和5年1月下旬の寒波により、樹勢が弱まり着果量が減少した。令和5年6月上旬から7月上旬にかけての日照不足により生理落果が助長された。令和6年1月中旬から2月中旬にかけて、サルによる食害が発生した。これらの要因により減収した。実戸数6戸に37万円の共済金を支払い、戸数被害率19.4%、金額被害率2.8%となった。

【すもも】令和6年4月上旬から4月下旬にかけて気温が高く、また降水量が多く日照不足となったため生理落果が助長された。令和6年1月下旬から2月下旬にかけて降水量が多かったため、受粉率が低下し着果量が減少した。これらの要因により減収した。実戸数11戸に52万円の共済金を支払い、戸数被害率78.6%、金額被害率33.3%となった。

#### d 畑作物共済

【ばれいしょ】 令和5年11月下旬から令和6年1月上旬にかけての少雨により発芽が不揃いとなり生育が抑制された。令和6年3月上旬から3月下旬にかけて凍霜害が発生し、茎葉の一部が枯死し、生育が抑制され、小玉となった。これらの要因で減収した。26戸に407万円の共済金を支払い、戸数被害率43.3%、金額被害率8.8%となった。

【大豆】 令和6年8月29日に接近上陸した台風10号の最大瞬間風速が加世田で37.3m/s、大口で29.3m/sの強風となり、倒伏や茎折れが発生した。令和6年8月上旬の断続的な降雨により生育不良が発生した。これらの要因で減収となった。19戸に202万円の共済金を支払い、戸数被害率76.0%、金額被害率21.8%となった。

【さとうきび】 令和5年6月下旬から10月上旬にかけて大島・南大島で少雨となり、生育不良等が発生した。特に与論では大きく減収した。令和4年の台風11号や令和5年の台風6号等により、全域で倒伏や折損、潮風害が発生した。全域でメイチュウやイナゴによる食害が発生した。令和4年9月上旬から令和5年7月下旬にかけての長雨により発芽不能等が発生した。徳之島ではイノシシの食害や令和5年11月30日には火災が発生した。これらの要因で減収した。355戸に3,263万円の共済金を支払い、戸数被害率13.6%金額被害率1.0%となった。

#### e 園芸施設共済

令和6年度の共済金支払対象は564戸の1,039棟で、共済金は1億6,462万円（前年対比232.9%）となった。なお、この中には令和4年度の台風14号（令和4年9月）や令和5年度の台風6号（令和5年8月）等の過年度に発生した被害により令和6年度に支払うこととなった212件（支払共済金19,514,544円）を含んでいる。令和6年度の主な災害としては、台風による被害が大きく、8月27日に奄美大島に接近、その後薩摩川内市に上陸した台風10号の襲来による影響が大きく723棟に対し1億3,179万円の共済金支払となった。これは令和6年度事故全体の8割以上を占めている。そのほかでは、年間を通して低気圧の通過等による風害により200棟に対し1,676万円の共済金支払い、引受が増加している附帯施設の落雷の被害が55件発生し1,048万円ほどの共済金の支払いとなった。

#### f 建物共済

支払共済金は2億760万円（総合共済644万円、火災共済2億116万円）となり、前年より9,433万円減少した。罹災棟数は、593棟となり、前年より85棟増加した。火災事故については、罹災棟数が21棟で6棟減少し、共済金は1億206万円が1億1,238万円減少した。落雷については、罹災棟数520棟で87棟増加し、共済金は9,986万円が2,520万円増加した。自然災害等については、罹災棟数52棟で4棟増加し、共済金は568万円が715万円減少した。

**g 農機具共済**

事故台数は540台で前年より62台減少し、支払共済金は1億4,449万円で4,687万円余り減少した。支所別では、南薩が2,833万円（111台）で最多となり、以下、北薩2,709万円（104台）、肝属2,532万円（80台）となった。罹災原因別では、支払台数は稼働中の事故が486台で全体の90.0%を占めており、火災等の事故が44台、自然災害が10台となった。支払額は接触事故が最多で8,081万円（382台）、以下、異物の巻き込み事故2,260万円（80台）、転覆事故1,605万円（14台）等となった。

**h 保管中農産物補償共済**

昨年度に引き続き引受はなかった。

## 【被害（事故）状況】

共 済 目 的 等			被 害（事 故） 状 況			支 払 共 済 金		
			令和6年度①	令和5年度②	前年比 ①/②	令和6年度①	令和5年度②	前年比 ①/②
農作物共済	水 稲	半相殺方式	26,016.9 a	20,053.6 a	129.7%	60,387,033円	43,742,349円	138.1%
		全相殺方式	2,292.0 a	15,074.8 a	15.2%	2,773,308円	15,092,584円	18.4%
		品質方式						
		地域インデックス方式	895.8 a	512.6 a	174.8%	2,862,090円	1,471,680円	194.5%
		計	29,204.7 a	35,641.0 a	81.9%	66,022,431円	60,306,613円	109.5%
	陸 稲	半相殺方式						
		全相殺方式						
		地域インデックス方式						
		計	0.0 a	0.0 a	0.0%	0円	0円	0.0%
	麦	半相殺方式	810.3 a	407.3 a	198.9%	144,138円	42,292円	340.8%
		全相殺方式	836.0 a	33.9 a	2466.1%	74,464円	1,664円	4475.0%
		災害収入共済方式	34.0 a	2,535.4 a	1.3%	5,713円	453,798円	1.3%
		地域インデックス方式						
		計	1,680.3 a	2,976.6 a	56.5%	224,315円	497,754円	45.1%
計			30,885.0 a	38,617.6 a	80.0%	66,246,746円	60,804,367円	109.0%
家畜共済	死亡廃用	搾乳牛	917 頭	853 頭	107.5%	133,846,613円	134,963,019円	99.2%
		繁殖用雌牛	2,674 頭	2,806 頭	95.3%	703,474,748円	776,388,365円	90.6%
		育成乳牛 (子牛等)	161 頭 (129 頭)	120 頭 (91 頭)	134.2% 141.8%	7,341,466円	8,446,025円	86.9%
		育成・肥育牛 (子牛等)	10,459 頭 (6,667 頭)	10,379 頭 (6,733 頭)	100.8% 99.0%	1,494,563,900円	1,609,291,355円	92.9%
		繁殖用雌馬						
		育成・肥育馬						
		種 豚	82 頭	71 頭	115.5%	2,989,988円	2,428,451円	123.1%
		肉 豚	18,407 頭	17,877 頭	103.0%	181,778,706円	137,237,134円	132.5%
		種 雄 牛	2 頭	1 頭	200.0%	939,200円	702,720円	133.7%
		種 雄 馬						
		計	32,702 頭	32,107 頭	101.9%	2,524,934,621円	2,669,457,069円	94.6%

共 濟 目 的 等			被 害 (事 故) 状 況			支 払 共 済 金		
			令和6年度①	令和5年度②	前年比 ①/②	令和6年度①	令和5年度②	前年比 ①/②
家畜共済	疾病傷害	乳 用 牛	13,682 件	13,233 件	103.4%	140,123,733円	134,255,686円	104.4%
		肉 用 牛	287,712 件	284,705 件	101.1%	2,982,528,960円	2,837,519,030円	105.1%
		一 般 馬						
		種 豚	16 件	9 件	177.8%	110,187円	54,531円	202.1%
		種 雄 牛	18 件	25 件	72.0%	242,407円	218,102円	111.1%
		種 雄 馬						
		計	301,428 件	297,972 件	101.2%	3,123,005,287円	2,972,047,349円	105.1%
計						5,647,939,908円	5,641,504,418円	100.1%
果樹共済	うんしゅうみかん	半相殺減収総合一般方式	136.4 a	111.2 a	122.7%	221,060円	157,120円	140.7%
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
		地域インデックス方式						
		計	136.4 a	111.2 a	122.7%	221,060円	157,120円	140.7%
	指定かんきつ	半相殺減収総合一般方式	137.2 a	471.2 a	29.1%	372,160円	580,050円	64.2%
		全相殺減収方式						
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
		計	137.2 a	471.2 a	29.1%	372,160円	580,050円	64.2%
	すもも	半相殺減収総合一般方式						
		全相殺減収方式	266.0 a	69.0 a	385.5%	517,340円	95,760円	540.2%
		全相殺品質方式						
		災害収入共済方式						
地域インデックス方式								
計		266.0 a	69.0 a	385.5%	517,340円	95,760円	540.2%	
計			539.6 a	651.4 a	82.8%	1,110,560円	832,930円	133.3%

共 済 目 的 等			被 害 (事 故) 状 況			支 払 共 済 金		
			令和6年度①	令和5年度②	前年比 ①/②	令和6年度①	令和5年度②	前年比 ①/②
畑作物共済	ばれいしょ	全相殺方式	796.7 a	841.0 a	94.7%	4,066,615円	7,779,369円	52.3%
		地域インデックス方式						
		計	796.7 a	841.0 a	94.7%	4,066,615円	7,779,369円	52.3%
	大豆	半相殺方式						
		全相殺方式	5,788.6 a	6,906.6 a	83.8%	2,024,330円	2,921,331円	69.3%
		地域インデックス方式						
		計	5,788.6 a	6,906.6 a	83.8%	2,024,330円	2,921,331円	69.3%
	さとうきび	全相殺方式	34,491.0 a	50,996.8 a	67.6%	32,629,991円	63,440,662円	51.4%
		地域インデックス方式						
計		34,491.0 a	50,996.8 a	67.6%	32,629,991円	63,440,662円	51.4%	
	計	41,076.3 a	58,744.4 a	69.9%	38,720,936円	74,141,362円	52.2%	
園芸施設共済	ガラス室Ⅰ類							
	ガラス室Ⅱ類							
	プラスチックハウスⅠ類							
	プラスチックハウスⅡ類	140棟	54棟	259.3%	6,623,611円	2,298,183円	288.2%	
	プラスチックハウスⅢ類	553棟	297棟	186.2%	106,492,685円	28,043,194円	379.7%	
	プラスチックハウスⅣ類甲	70棟	54棟	129.6%	5,340,375円	3,693,660円	144.6%	
	プラスチックハウスⅣ類乙	1棟	1棟		69,972円	119,760円		
	プラスチックハウスⅤ類	195棟	108棟	180.6%	37,694,649円	27,326,676円	137.9%	
	プラスチックハウスⅥ類	80棟	116棟	69.0%	8,396,095円	9,189,581円	91.4%	
	計	1,039棟	630棟	164.9%	164,617,387円	70,671,054円	232.9%	
任意共済	建 物	総合共済	39棟	19棟	205.3%	6,440,629円	8,764,768円	73.5%
		火災共済	554棟	489棟	113.3%	201,157,978円	293,164,058円	68.6%
		計	593棟	508棟	116.7%	207,598,607円	301,928,826円	68.8%
	農 機 具	540台	602台	89.7%	144,489,111円	191,359,299円	75.5%	
	保管中農産物補償	0口	0口		0円	0円		
	計				352,087,718円	493,288,125円	71.4%	
合 計						6,270,723,255円	6,341,242,256円	98.9%